

健苗育成のため、適切な温度管理を徹底しましょう！

育苗中の病気に注意！～異変に気づいたら早めの対応を～

1 今後の天気（1か月予報 仙台管区气象台 4/11 発表）

東北日本海側は、引き続き気温は高く経過する予報です。
遮光資材等を上手に活用し、苗ヤケのないよう、ハウス内の適切な温度管理に努めましょう！



2 育苗中の病気に注意しましょう！

温度ストレス（高温、低温）や過度な過湿は病原菌の発生を助長します。
病原菌の発生条件に注意し、適切な温度管理と水管理に努めましょう！

表 苗の病害についての病害別の特徴 ●高温で発生しやすい ▲低温で発生しやすい

病原菌	主な症状	発生条件	注意点と防除例
フザリウム ▲	根や地際部に白～淡紅色のカビ		
ピシウム (ムレ苗) ▲	カビは見えない。出芽後すぐに芽・根の急激な萎凋枯死の場合と、2～3葉期に急な萎凋枯死(ムレ苗)の場合がある。	出芽～緑化期の低温	低温、過湿を避ける。タチガレン液剤の灌注。
トリコデルマ ● ▲	青緑色のカビの塊(孢子塊)が発生。葉の黄化激しい。	育苗土の低pH 水分不足	適切な温度管理。ダコレート水和剤の灌注(播種時～緑化期)。
リゾプス ●	箱全体が白いカビで覆われる。	出芽時の高温 多湿	33℃以上の高温にしない。多湿にしない。ダコニール1000の土壌灌注(播種時～緑化期)。
苗立枯細菌病 ● もみ枯細菌病 ●	第2葉の葉身基部が黄白し枯死。坪状に発生。	高温、多湿。	高温、多湿を避ける。発生した場合は苗を処分。

※農薬を使用する場合は、必ず使用方法・時期等を確認しましょう。

3 農薬の適正使用を！

水稻育苗を行った後に野菜等を栽培する予定の育苗ハウス内では、箱施用剤は使用しないでください。置床に残った農薬成分が後作の野菜等に吸収され、適用外成分として検出されることがあります。箱施用剤を施用する場合は、移植直前に圃場で実施してください。

「スマートつや姫」を使ってみませんか？

どんな技術？

衛星画像から、全ての「つや姫」作付圃場の生育量を把握し、圃場ごとの生育量に応じた穂肥診断結果をマップ化したもので、省力的かつ精密に「つや姫」の穂肥診断等を行う技術です。

こんな機能があります！

- 1 穂肥診断マップ
- 2 作業適期・生育予測
- 3 刈取適期マップ
- 4 食味・収量点検マップ

◎多くの機能は「はえぬき」「雪若丸」でも使えます！
◎全量基肥一発体系の生産者でも使える機能が充実！

① 品種、移植日を選択
苗の葉齢^注を入力
注) 一部の品種のみ搭載

② 「発育予測実行」をクリック

③ 作業適期の予測結果が表示されます！

4月10日現在の生育ステージ		出穂前123日頃
管理・生育ステージ		作業適期の予測結果
移植日	5/11	
至致を確認し、中干し開始を判断(8葉期頃)	6/20頃	
穂肥適期	7/13~7/18頃	
湛水(花水)に切り替え(出穂期3日前頃)	8/9頃	
出穂期	8/12頃	
斑点米カメムシ類防除(穂揃期)	8/15頃	
斑点米カメムシ類防除(穂揃期後7~10日)	8/22~8/25頃	
落水(出穂後30日以降)	9/11頃	
刈取適期	-	
※高温等熟年のため刈取適期の前倒し		
刈取開始(出穂後積算気温1000℃)	9/25頃	
刈取晩限(出穂後積算気温1200℃)	10/6頃	

図 作業適期・生育予測 カレンダー（つや姫）の一例

使ってみましょう！

専用サイト「AgriLook（アグリルック）」にログイン

○PC版

URL : https://www.agrilook-info.jp/yamagata_mob/index.php

○モバイル版

スマホやタブレットで右QRコードを読み取り



ID・パスワード
酒田農業技術普及課へ
お問い合わせください。



モバイル版
ログイン QR コード

PC・スマホで簡単
いつでも、どこでも

春季農作業事故防止運動強化期間！ 4/10~6/10